

第7回

全国鳥獣被害対策サミット



2020年

2月20日(木)

10:30 ~ 17:00 (受付開始 9:15)

*10:00より同会場にて

令和元年度鳥獣対策優良活動表彰式を開催しております

定員

250名

参加費
無料

申込締切
2/13 (木)

内容

講演・事例紹介・資機材等展示・
鳥獣被害対策に係るポスターセッション

会場

農林水産省7階 講堂および会議室

東京都千代田区霞が関1-2-1

(東京メトロ千代田線・日比谷線・丸ノ内線)
「霞ヶ関」駅A7出口付近



*当日受付：農林水産省本館 正面玄関
(入場カードを配布します)

第7回となるサミットのテーマは「都市と農村をつなぐ - 鳥獣対策への多様な関わり方 -」です。

近年、多くの農村では「担い手不足」という共通の課題を抱えています。今年度のサミットでは、鳥獣被害を地方や農村社会だけの問題とせず、都市と農村の多様な関わりを通じた鳥獣対策を実施されている方より取組についてご発表いただきます。

またポスターセッションや資機材展示ブース等を設け、皆様の意見交換・情報交流の場となることを目指して開催いたします。

詳細は裏面をご覧ください

第7回 全国鳥獣被害対策サミット 2020年2月20日(木) 10:30～17:00

午前：10:30～12:00

鳥獣対策優良活動表彰受賞者からの報告

令和元年度 鳥獣対策優良活動表彰を受賞された方から取組をご報告いただきます

*10:00～10:30 令和元年度 鳥獣対策優良活動表彰式を開催

午後：13:20～17:00

全国の鳥獣被害対策の事例講演、パネルディスカッション

●基調講演

【13:30～14:15】

「地域と畑は自分たちで守る！」

～産学官民が連携した鳥獣対策モデルを目指して～

宮川 将人 氏／稲葉 達也 氏（くまもと☆農家ハンター）

●取組事例紹介

【14:20～16:10】

「都市と農村をつなぐ鳥獣対策の多様なかたち」

・**猟師として生き、猟師として里山を守る** ～地域外の若者達の力による鳥獣対策～
興膳 健太 氏（猪鹿庁）

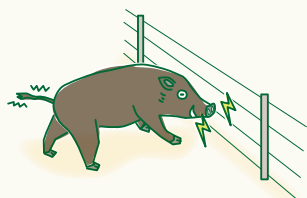
・**都市と田舎、両方あるから私らしくいられる** ～都市に住みながら地域で鳥獣対策～
林 利栄子 氏（NPO 法人 いのちの里京都市）

・**寸劇や授業で鳥獣対策を身近に** ～鳥獣被害・被害対策はみんなの問題～
森 真也 氏（浜松地域鳥獣被害対策協議会）

・**鳥獣対策のシステム化** ～効果的な捕獲と安心・安全なジビエの提供のために～
藤原 勝栄 氏（長崎県五島市役所）

（他 1 事例）

* 講演タイトルは当日変更になる場合がございます。



●パネルディスカッション

【16:20～】

総合司会：鈴木 克哉 氏（NPO 法人里地里山問題研究所）

資機材等の展示・鳥獣被害対策に係る ポスターセッション 【コアタイム：12:00～13:00】

開催当日は、近傍会議室で資機材等の展示を行います。また、サミット会場である講堂内後方にて鳥獣被害対策に係るポスターセッションのブースを設けます。

鳥獣被害対策に係る研究開発等について、研究機関や関連企業による取組をご紹介します。また、報告事例についてもポスター掲示致します。サミット講演の合間にお立ち寄りください。



ポスターセッションお申し込みの詳細は、右の web サイトで別途、要項をご確認ください

お申し込み・問合せ

●お申し込み方法

下記の Web サイトからお申し込みください

http://jwms.or.jp/nosui_sum.html



●問合せ先

一般社団法人 鳥獣管理技術協会
（担当：千々岩・園田）

e-mail：tokyo@jwms.or.jp
TEL：03-3420-9006
FAX：03-4333-7375

当日のサミット終了後、関係者の情報交換会を農林水産省の食堂にて開催いたします。
詳細は http://jwms.or.jp/nosui_sum.html でご確認ください。